



日光市野球界のレジュニアたち

社会人野球チーム「大沢 O B」

今月は、市内社会人野球で活躍する大沢OBの皆さんを紹介します。チームの最年長はなんと79歳。その他のメンバーも60代や70代とご年配の方々。一方、今年加入したメンバーやは19歳と、その差は60歳。35年の歴史と伝統を受け継ぎ、長年現役で元気にプレーする秘訣を大沢OB3代目監督の斎藤貴行さんに伺いました。

⑩現在の活動は?

毎週日曜日に練習しています。12月の3週から2月の1週を除いて必ず行っています。毎年行われている県熟年野球大会(50歳以上が出場できる大会)には、第4回大会から出場し、現在はチームか

昭和56年に壮年野球大会(40歳以上)が開催される。大会の旧今市市予選会に出場するために野球好きなメンバーや地元の野球団体を募り、その結果、昭和58年に市の予選会が無くなつたため、旧今市市の社会人野球リーグに登録し、現在に至ります。

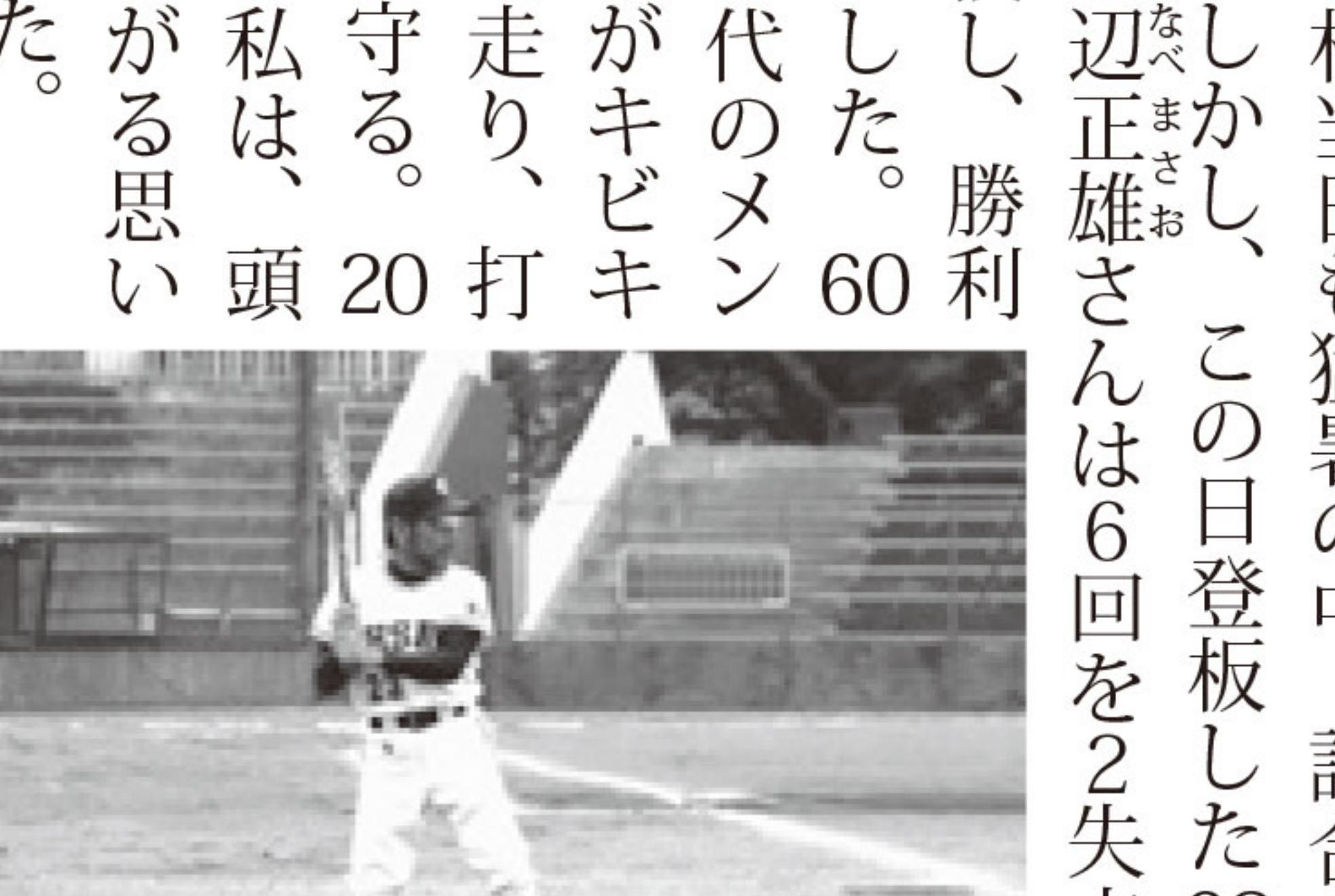
ら8名が市の代表として、選出されています。この熟年大会が始まると、部員が9名集まらないので、通常の大会に出られなくなつてしまします。それほど、うちのチームの主軸は60代や70代のメンバーなんですね。

今市の大会ではC級（市内に3つあるリーグの一つ）に在籍しており、6月に行われた第7回日光市体育協会杯では準優勝でした。決勝戦は78歳が先発し、79歳が中継ぎをした試合で、両投手好投しましたが接戦の末、負けてしました。

昨年は優勝していた大会だつたので悔しかつたです。

もちろん100歳になつても現役で野球をすることです！生涯現役で頑張りたいです。

取材当日も猛暑の中、試合でじた。しかし、この日登板した62歳の渡辺正雄さんは6回を2失点でしました。60歳の70代のメンバーがキビキビと走り、打ち、守る。頭20打代の私は、の下がる思いでした。





好投した渡辺正雄さん



バッティング練習をする斎藤誠さん